

2026年(令和8年)
9月21日月曜日
第2022号

京都自動車新聞



京ト協 四条大和大路で街頭啓発
26日に丹後王国で点検フェス
京都日産 新型車ラインアップ充実
ロータス プロジェクト例会
◀ A J A 献血活動 協力者1万人突破

2
5
6
8
7

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidoshu-np.jp

100人の立ち会いのもとで永続誓う

京都自動車青年会議所(A J A、森田明会長)は3日、ホテルグランヴィア京都で、同会の創立60周年を祝う式典を開催、会員やOBをはじめ、滋賀、兵庫、大阪の青年会議所メンバーらおよそ100人がその記念すべき瞬間に立ち会った。式典のテーマは「守破離(しゅはり)」。新たな成長へ」で、「伝統を守る」「型を破る」「新たな境地を確立する」という守破離の精神に、自らの成長・飛躍を重ね合わせた。同行事は講演会、式典、祝賀会の3部構成。

A J A 「守破離」テーマに60周年式典

【講演会】

講師はビズピットの小野健一氏で、演題は「自動車業界の守破離」。60年の信頼を、70周年の事業機会へ変える」と。講演で小野氏は守破離を引き合いに、安全・安心、現場力、信頼、地



講師の小野氏



森田 A J A 会長

域のつながりを今後も「守る」事柄に定義。次に、「破る」べきものとして、自社で全てのサービスをまかなう「自前主義」を挙げ、IT・設備投資、採用難、法改正リスク、外部連携の4分野から分業の合理性を裏付けた。これを踏まえ、現在の整備業という枠組みから「離れる」新たな事業機会を提案、「法人車両・リース、ディーラー受託、防災、地域交

は「業界の発展に貢献する」と誓った。冒頭、田中孝謹・60周年実行委員長が開会を宣言。司会者の呼び込みで登壇した森田会長は「業界の発展に貢献する」と誓った。

るといふ志のもと、本年60周年を迎えることができたのも、ひとえに先輩諸兄や各団体の皆さまのご支援のたまもの」と謝意。その上で「柔軟に新しいことにチャレンジできる仲間・団体であり続けたい。これからも研さんし、実行し、守るべきは守り、未来永劫歴史を紡いでいけるよう活動していく」と表明した。一方、A J AのOBで構成するグローリー会の安田三郎会長は「思い返すと36年前にA J Aに入会し、多くの仲間と出会い、生涯の親友もできた。切磋琢磨していけるA J Aを引き継いでいってほしい、何より綱領のもと、100周年を目指してまい進してほしい」とエールを送った。



安田グローリー会会長



会長も来賓祝辞でA J Aのこれまでの歴史をたたえた。また、A J Aの歩みを振り返る記念ムービーが上映されたほか、過去に会長を務めた安田氏(2000年度)、井上雅文氏(07年度)、塩見淳氏(09年度)、大藪聡氏(18年度)の4人をパネラーに、業界の10年後に思いをはせる座談会も行われた。

【祝賀会】

祝賀会は、マジシャンスーシーさんによるオープニングセレモニーで華々しく開宴。森田会長、安田会長、福山顧問、蛸原技安部長、城谷会長が木づちを手に鏡開きを行った後、京都運輸支局の堀川裕之支局長が乾杯の音頭をとった。懇親会では、テーブル対抗のクイズ大会が催され、A J Aの過去の写真にちなんだ出題に会場は大いに沸いた。

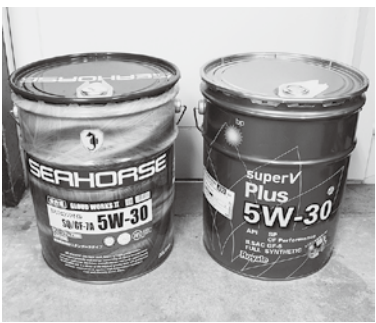
業界の行方

中東情勢の余波

ホルムズ海峡の事実上の封鎖に伴うオイル製品の供給問題が新たな局面を迎えている。「ナフサショック」の発生からおよそ半年、当初調達ルートや精製工程によってメーカーごとに製品の品薄具合がまちまちだった状況が平準化する一方、根本的な構造上のひずみがいよいよ顕在化してきた。今まさに、超低粘度のエンジンオイルが深刻な欠品リスクにさらされている。(関連記事4面)

超低粘度オイル欠品危機

生産地を分散させるなどして各種原油・ナフサ製品の供給不安は解消へと向かっている。だが、天然ガス由来のGTL(ガス・トゥー・リキッド)基油に区分される0W-8や0W-16のエンジンオイルだけは、やや事情が異なる。同ベースオイルの全生産



5W-30の品薄を懸念するメーカーも

量のうち数十%の製造を担っているカタールの液化天然ガスプラントが、イランによるミサイル攻撃で致命的な被害を受けたため、和光ケミカルによると、日本で使用される超低粘度オイルは主に韓国製ながら、カタールのプラント火災に伴い、世界中でG

世界的な製造減が原因 今後0W-20に需要集中か

いと思われる。和光ケミカルは「オイルには種類やグレードがあることを折に触れてユーザーに伝えたり、事前の値上げ予告、請求書への詳細項目の記載などでスムーズな価格改定をすすめていくのが望ましい」と呼び掛けている。石油製品の価格動向は、積み荷にかける海上保険の保険料の値上がりや、規定の航路を大きく迂回することで増大する輸送コストなどで先行きが依然見通せない。ましてや、日本にとっ

ては為替面で不利な状況が続く。一連の混乱はまだまだ収まりそうにない。



*「追跡データベース 日銀京都支店編」は7面に掲載。



地平線まで走りたくなる。

All New
ELGRAND

京都日産

京都府下26店舗

〒601-8446 京都市南区西九条高島町45
お客様相談室 0120-11-5523
<https://ni-kyoto.nissan-dealer.jp>